
ミサ ～ 派遣—福音を伝えるために～

「閉祭は、ミサが派遣であることをよく表しています。派遣はラテン語でミッシオ (missio) といわれますが、これは同時に『宣教』『使命』を意味していることばでもあります。教会は、父と子と聖霊の三位一体の神によってこの世に派遣されています。それは宣教という使命を果たすためです。信者はミサに参加するごとに、日々の生活の中で宣教という使命を行うための力と恵みをいただいて、神からこの世へ新たに派遣されていくのです。」(「カトリック教会の教え」カトリック中央協議会 206頁)

☆閉祭のあいさつ(「MISSALE ROMANUM」)

Ite, missaest.✽

Ite, ad Evangelium Domini annutiandum.

Ite, in pace, glorificando vita veatra Dominum.

Ite, in pace.

・ mitto, ere, misi, missum (「羅和辞典」 田中秀央編 研究社)

投げる、送る、知らせる、聞かせる、放す、解く、散会する、解散する、自由にする

☆ミサ式次第

I 開 祭

入祭の歌とはじめのあいさつ

回心の祈り

あわれみの賛歌

栄光の賛歌

集会祈願

II ことばの典礼

聖書朗読

第一朗読

答唱詩編

第二朗読

アレルヤ唱（四旬節には詠唱）

福音朗読

説教

信仰宣言

共同祈願

Ⅲ 感謝の典礼

供えものの準備

奉納の歌と行列（献金）

パンとぶどう酒を供える祈り

奉納祈願

奉献文 —感謝の祈り—

叙唱と感謝の賛歌

奉献文

交わりの儀

主の祈り

平和を願う祈りとあいさつ

平和の賛歌

拝領

拝領祈願

Ⅳ 閉 祭

派遣の祝福と閉祭のあいさつ